

「公印省略」

平 3 0 自然科第 1 0 号

平成 3 0 年 8 月 3 1 日

学校長殿

福岡県高等学校芸術・文化連盟自然科学部門

会 長 跡 部 秀 之

(福岡県立福岡魁誠高等学校長)

福岡県高等学校理科部会

会 長 平 塚 健 士

(福岡県立伝習館高等学校長)

## 第 3 3 回 福岡県高等学校総合文化祭 自然科学部門 福岡県大会 第 9 回福岡県高等学校生徒ポスター発表大会の開催について(出張依頼)

初秋の候、貴職におかれましては益々御清栄のことと存じます。日頃より福岡県高等学校芸術・文化連盟及び福岡県高等学校理科部会の活動に御理解と御協力をいただき感謝申し上げます。

さて、第 3 3 回福岡県高等学校総合文化祭自然科学部門福岡県大会ポスター発表会を下記の要項にて開催いたします。

つきましては、貴校の自然科学系部活動の関係教職員及び生徒の参加に、御配慮を賜りますようお願い申し上げます。

### 記

1 主催 福岡県高等学校芸術・文化連盟自然科学専門部  
福岡県高等学校理科部会

共催 福岡工業大学

2 日時 1 2 月 1 5 日 (土)

9 : 0 0 ~ 9 : 2 0 受 付

9 : 2 0 ~ 9 : 4 0 ポスター会場準備

9 : 5 0 ~ 1 0 : 1 5 開会行事

1 0 : 2 0 ~ 1 2 : 3 0 ポスター発表 (予選)

1 2 : 3 0 ~ 1 3 : 1 0 昼 食

1 3 : 1 0 ~ 1 4 : 1 0 講 演 「 未 定 」

1 4 : 1 5 ~ 1 4 : 2 5 予選結果発表

1 4 : 3 5 ~ 1 5 : 5 0 ポスター発表 (本選)

1 5 : 5 0 ~ 1 6 : 1 0 ポスター撤去

1 6 : 1 0 ~ 1 6 : 3 0 表彰および閉会行事

3 場所 福岡工業大学 F I T ホール

2 階 (受付・ポスター発表) 3 階 (開・閉会行事, 講演)

〒 811-0295 福岡市東区和白東 3 - 3 0 - 1 TEL 092-606-3131

4 出場資格

(1) 福岡県高等学校芸術・文化連盟加盟校に所属する生徒であり、個人情報使用に関する承諾書を学校に提出したものとする。

(2) 各校から発表できる件数は物理部門・化学部門・生物部門・地学部門に分類し、それぞれの部門からの発表は 1 件のみとする。

(3) 参加申込みについては、学校代表者がすべての発表をとりまとめて、参加申込みを行うこと。

(4) 発表テーマは、1 2 月 1 日 (土) の研究発表部門と重複した内容、生物部門の地区大会に参加した内容、研究発表大会に未参加で未発表の内容のどれでも参加申込みは可能である。ポスター発表会のみ参加申し込みも可能である。

## 5 参加申込

- (1) 別紙1、2の参加申込書に必要事項を記入し校印を押印し、10月5日（金）までに後述の事務局（福岡県高文連自然科学部門専門委員長）へ郵送して下さい。  
参加申込書のファイル（エクセル）が必要な学校は、次のURLよりダウンロードしてください。 [http://kaisei.fku.ed.jp/one\\_html3/pub/default.aspx?c\\_id=122](http://kaisei.fku.ed.jp/one_html3/pub/default.aspx?c_id=122)
- (2) 12月1日（土）の研究発表部門と要旨が同じ場合は参加申込書別紙2の欄に丸印をつけて送付してください。
- (3) 書類の提出期限を厳守してください。提出期限が守られない場合は参加資格を失うことがあります。
- (4) 1校1部門につき1発表（最大4部門で4発表）を認めます。

## 6 発表について

- (1) パネルの大きさは幅90cm×高さ120cm×2枚とする。  
パネルの最上部には、演題、発表者、発表者の所属を明示すること。  
審査時は、事前に発表者として登録した2名がプレゼンテーションを行う。  
※主催者側で長机を準備するので、パネルの前面に実物や模型等を展示することができ  
る。なお、会場電源コンセントの使用、及び生態の展示は禁止する。
- (2) 発表要旨をA4用紙2枚にまとめた電子データ（PDFファイル）を、11月5日（月）までに、後述の事務局（福岡県高文連自然科学部門専門委員長）へ電子メールの添付ファイルとして提出してください（期日厳守）。電子データのタイトルは「ポスター〇〇部門 学校名 発表タイトル」とする。この要旨は、事前審査の対象とする。また、大会当日要旨集として参加者全員に配布する。なお、12月1日（土）の研究発表部門と要旨が同じ場合は要旨の提出は不要です。  
※ 発表要旨はA4用紙2枚で上・下・左・右の余白を15mm以上とり、フォントはゴシック体（MSゴシック体またはMSPゴシック体で10～11Pt）で、最初に発表テーマと学校名と発表者名を記入する以外は、自由に研究の要旨を記入可能とする。
- (3) 書類の提出期限を厳守すること。期限が守られない場合は、事前審査の発表要旨の審査の得点が0点になり、失格となることもある。
- (4) 参加申込書に記載した発表タイトルの変更は認められない。
- (5) 発表順は（大会1週間程度前）に下記URLで発表する。  
[http://kaisei.fku.ed.jp/one\\_html3/pub/default.aspx?c\\_id=122](http://kaisei.fku.ed.jp/one_html3/pub/default.aspx?c_id=122)
- (6) 研究結果の再現性・信頼性を高めると共に、継続研究、引用について明確に表示し、研究倫理の確立に努めること。
- (7) ブース以外での展示・実験・勧誘・署名活動を禁止します。

## 7 審査および表彰

- (1) 全国高等学校総合文化祭自然科学部門審査規定（当該HPを参照）に基づき、審査する。
- (2) 予選については、1件あたりの審査時間は6分程度（説明4分・質疑2分）とする。  
※ 予選については事前審査と当日審査を総合して得点化し、本選出場校を決定する。本選出場校は物理・化学・生物・地学部門から各2件の8件とする。本選については、1件あたりの審査時間は7分程度（説明4分・質疑3分）とする。  
※ 本選については事前審査を得点化せず、当日審査の結果で入賞を決定する。発表者は要点を簡潔にまとめておくこと。
- (3) 本選出場学校の中から、最優秀賞1校・優秀賞3校・優良賞4校を決定し、高文連より表彰する。
- (4) 大会時に生徒投票審査を実施する。本選出場以外の発表で、得票数の多い2件を奨励賞として高文連より表彰する。
- (5) 最優秀賞の1校を平成31年7月27日（土）～29日（月）に佐賀県佐賀市で開催される全国高文連主催の全国高文祭に福岡県代表として推薦する。  
ただし、12月1日（土）の研究発表部門で最優秀賞を受賞した内容が、ポスター部門の最優秀賞となった場合は、多くの学校を総文祭に参加させるという観点から、優秀賞の中から全国大会出場校を決定する。

- (6) 最優秀賞・優秀賞の4校を平成31年2月2日(土)～3日(日)に佐賀県佐賀市で開催される九州高等学校理科教育研究会主催の九州地区生徒理科研究発表会に福岡県代表として推薦する。
- (7) 福岡工業大学よりFIT賞4校を表彰する。
- 8 個人情報の使用について  
参加生徒の氏名、性別、学校名、学年及び行事の状況や記録写真等を高文連公式ホームページ、プログラム・高文連集録及び高文連で作成する印刷物等に掲載します。また、福岡県高等学校理科部会で作成する印刷物等にも掲載します。
- 9 その他
- (1) 引率の教員は大会当日受付にて引率生徒一覧を提出すること。
- (2) 発表校以外の学校の教職員、生徒および一般の見学も可能です。見学を希望される場合は下記の事務局へ問い合わせください。
- (3) 当日福岡工業大学の食堂を利用することができます。利用予定者数を申込書に記入してください。
- (4)
- 10 事務局  
福岡県高等学校芸術・文化連盟自然科学専門部 専門委員長 平山 敏行  
〒811-2317 福岡県糟屋郡粕屋町長者原東5丁目5番1号 福岡県立福岡魁誠高等学校  
TEL 092-938-2021 FAX 092-938-0127 E-mail [kaisei5@kaisei.fku.ed.jp](mailto:kaisei5@kaisei.fku.ed.jp)

※参考

全国高等学校総合文化祭自然科学部門審査規定  
審査は次のⅠ,Ⅱにより行われる。

- Ⅰ 発表前に提出されたポスター発表要旨による事前審査(計10点)
- a 発表要旨のまとめ方は適切であるか。(5点)  
(調査・研究の目的や方法、情報の収集や処理、結果などの各項目が記載されているか。)
- b 調査・研究の手段、情報処理などに創意工夫がなされているか。(5点)  
(調査・研究法でのアイデア、調査結果・実験データ・各種資料の処理上でのアイデア)
- Ⅱ 発表会場における当日審査(計30点)
- a 説明、プレゼンテーションはわかりやすいか。(10点)  
(来場者に理解しやすいようなプレゼンテーションであるか。説得力はあるか)
- b 展示物のレイアウト、見せ方に創意工夫がなされているか。(10点)  
(見やすい、わかりやすい、アイデアがうかがえる等)
- c 質疑応答における回答は的確か。(10点)  
(研究内容等を理解した上での質疑応答になっているか、応答の丁寧さ)